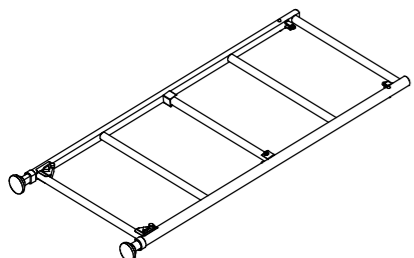
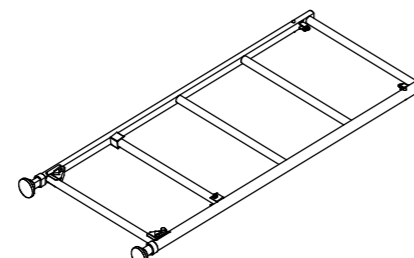
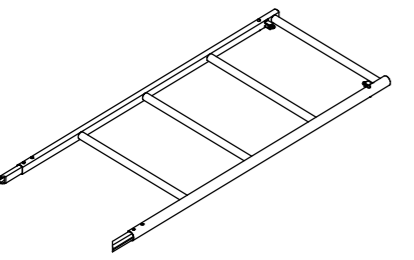
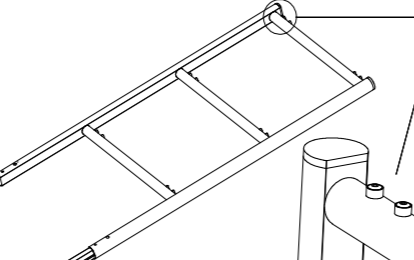
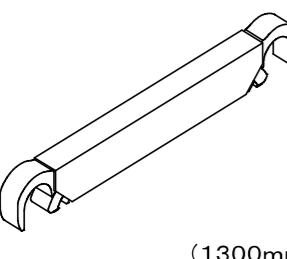
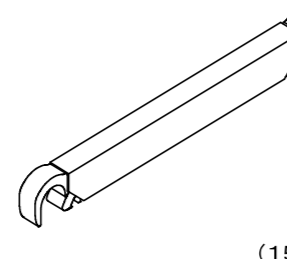
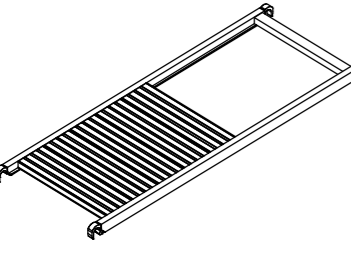
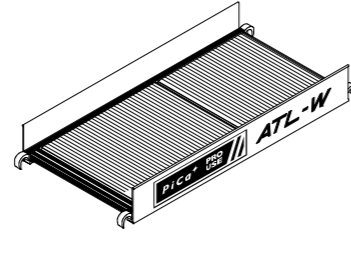
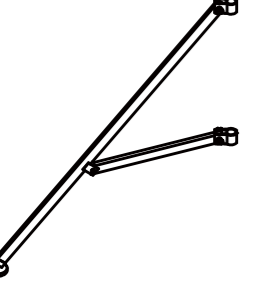
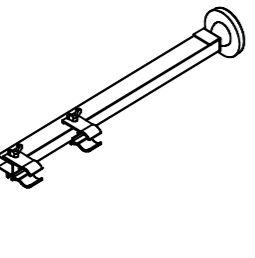
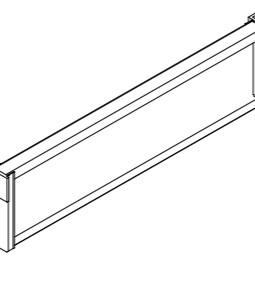


# 組立説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。  
この組立説明書は、本製品の組み立て方と使用上の注意事項について記載しています。  
製品の取扱につきましては、別紙「取扱説明書」をご覧ください。  
ご使用前には必ず、取扱説明書及び組立説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、  
内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、この組立説明書を  
すぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

各ユニットを紛失・破損された場合は、ご購入の販売店  
までご相談いただき、新しいユニットと交換してください。

## ユニット名称一覧

<p>①下わくW1/ATL-SWW1 (下から3本目の踏ざんが開閉)</p> 	<p>②下わくW2/ATL-SWW2 (下から2本目の踏ざんが開閉)</p> 	
<p>③中わくW/ATL-NWW</p> 	<p>④手すりわくW/ATL-TWW</p> 	
<p>⑤水平連携材W/ATL-SRW (1300mm)</p> 	<p>⑥斜め連携材W/ATL-NRW (1506mm)</p> 	
<p>⑦床付き布わくW/ATL-TOW</p> 	<p>⑧開閉式作業床W/ATL-SYWA</p> 	
<p>⑨アウトリガー/ATL-AUA</p> 	<p>⑩壁当て/ATL-PK1</p> 	<p>⑪巾木ユニットW/ATL-HAW</p> 

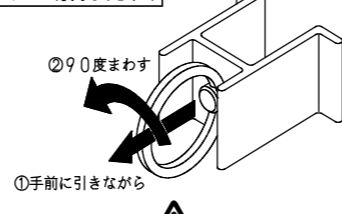
## 基本的な操作について

製品の組立てを行う前に、それぞれの基本的な操作方法を覚えておいてください。

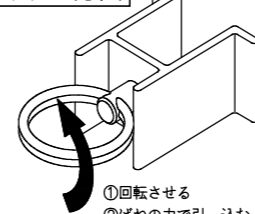
### 【抜け止めの操作方法】

(下わくW1・W2、中わくW、開閉式作業床W)

#### ロックの解除方法



#### ロックの方法



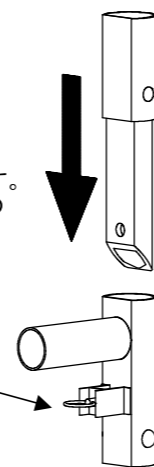
注意  
・工具などで無理に締め付けしないでください。  
製品が破損や変形する恐れがあります。

### 【わくの脱着方法】

(下わくW1・W2、中わくW、手すりわくW)

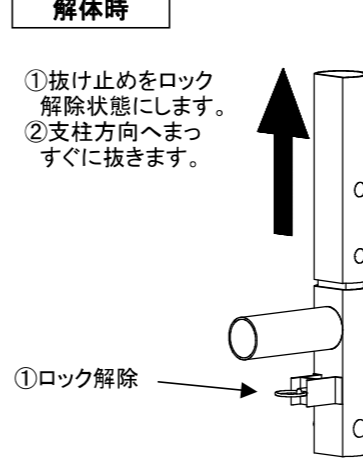
#### 組立時

- ①抜け止めをロック解除状態にします。
- ②左右のジョイントを、支柱方向へまっすぐ挿入します。
- ③抜け止めをロックします。(支柱間には、約5mmのすき間ができます。)



#### 解体時

- ①抜け止めをロック解除状態にします。
- ②支柱方向へまっすぐに抜きます。

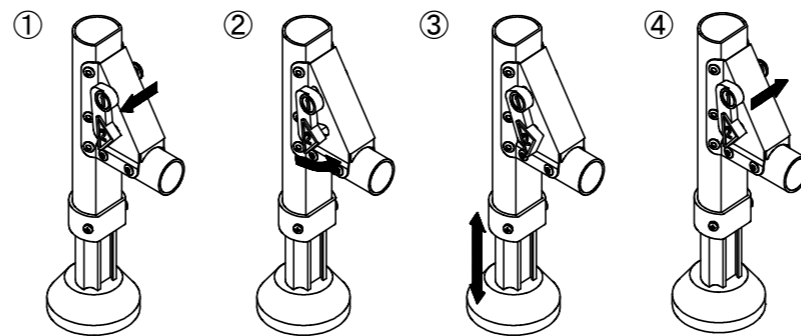


- ①ロック解除
- ②連結
- ③ロック

- ①ロック解除

### 【脚の伸縮方法】

(下わくW1・W2)



- 操作レバーの「①」部を手前に引き、ロックを解除してください。
- 操作レバーの「②」部を矢印方向へ回転させてください。
- 操作レバーを回転させた状態で、スライド支柱を伸縮させてください。
- 伸縮操作後は、「①」部を押し込んでロックしてください。



注意  
・4ヶ所の操作レバーが押し込まれて、ロックされているか目視及び操作で確認してください。押し込むことができないときは、スライド支柱を少し伸縮させて、押し込むことができる位置にスライド支柱を移動させてください。それでも押し込むことができないときは、使用しないでください。  
・スライド支柱を無理に引き伸ばしたりしないでください。ロック装置に無理な力が掛かり、故障の原因になります。

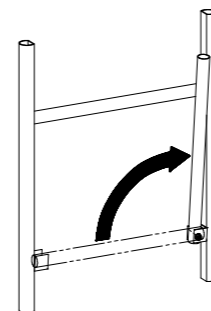
### 【開閉踏ざん使用方法】

(下わくW1・W2)

図のように踏ざんを開いて、通り抜けてください。



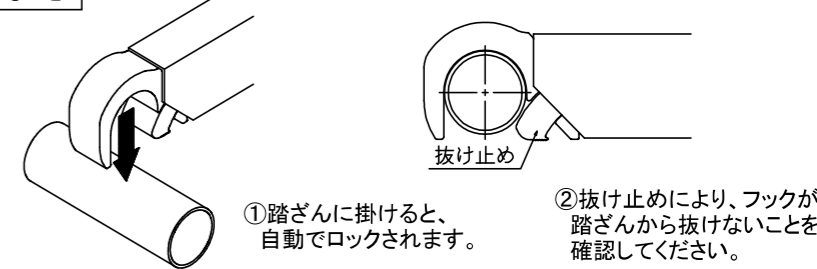
- 警告
- ・開閉のとき、可動部で手をはさまないように注意してください。
  - ・通り抜けたあとは、踏ざんをすぐに閉じてください。
  - ・登り降りするときは、踏ざんが閉じていることを確認してから、登り降りしてください。踏ざんが閉じていないと、足を踏み外して転倒や転落の恐れがあります。



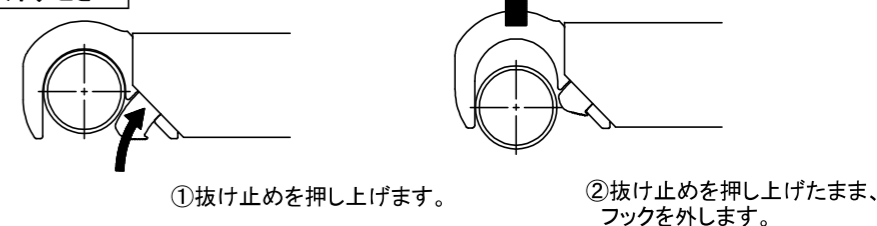
### 【フックの操作方法】

(水平連携材W、斜め連携材W、床付き布枠W、開閉式作業床W)

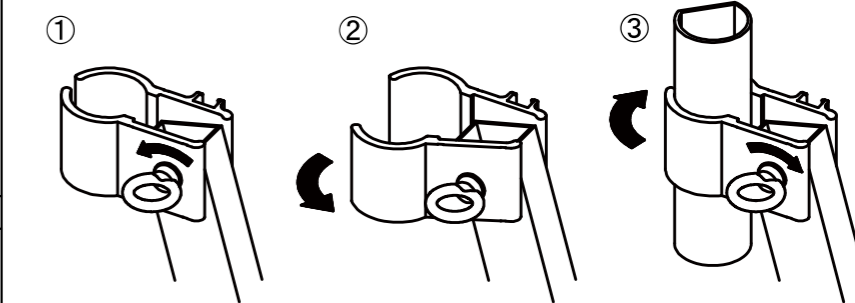
#### 掛けるとき



#### 外すとき



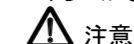
### 【アウトリガーの操作方法】



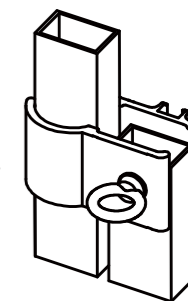
- ①アイボルトをゆるめます。(約10mm。外す必要はありません)
- ②クランプを広げます。
- ③支柱の任意の位置でアイボルトを締め付けて固定してください。



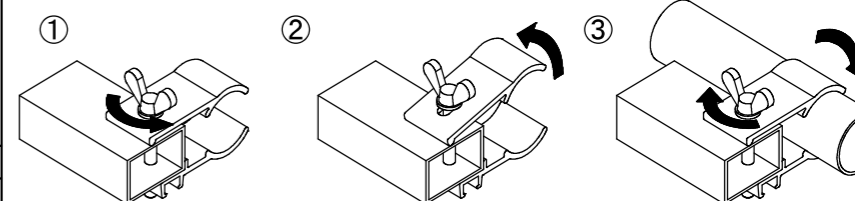
警告  
・使用前や使用中に、ボルトがゆるんでないか確認してください。ゆるんでいるときは増し締めしてください。  
・全てのアウトリガーにぐらつきがないか確認してください。ぐらついているときは、再度裏面の組立て手順を確認し、ぐらつかないように取り付けてください。



注意  
・工具などで無理に締め付けしないでください。製品が破損や変形する恐れがあります。



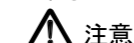
### 【壁当ての操作方法】



- ①蝶ボルトをゆるめます。(約5mm。外す必要はありません)
- ②クランプを広げます。
- ③踏ざんの任意の位置で、蝶ボルトを締め付けて固定してください。

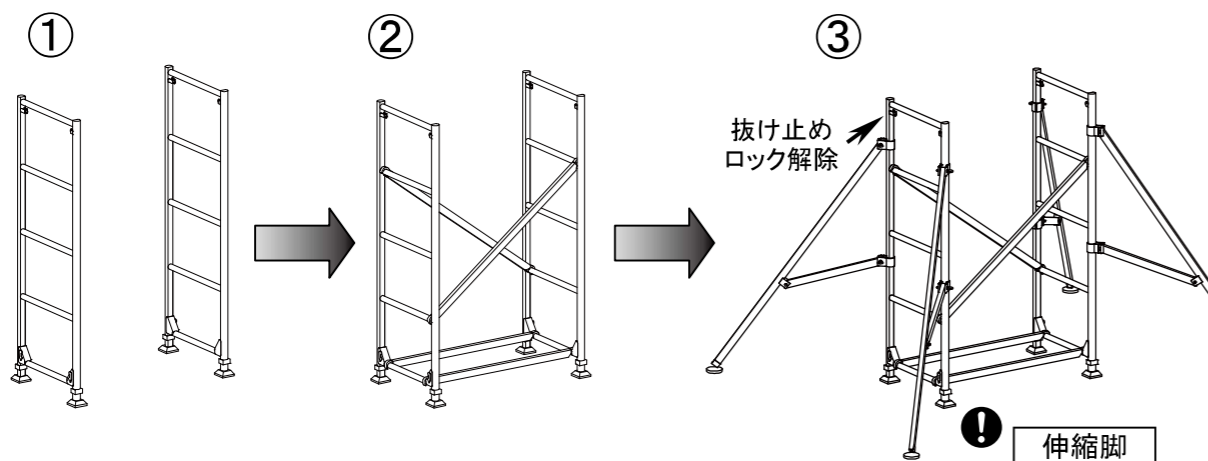


警告  
・使用前や使用中に、ボルトがゆるんでないか確認してください。ゆるんでいるときは増し締めしてください。



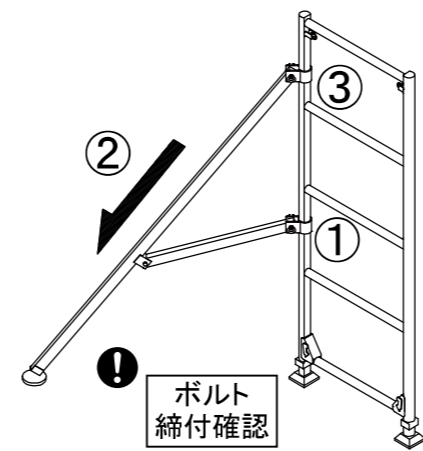
注意  
・工具などで無理に締め付けしないでください。製品が破損や変形する恐れがあります。

組立て手順 (組立ては、必ず二人以上で行ってください。図は、ATL-2WB型(2段)の組立てを表していますが、1段、3段での使用時も同様に組立ててください。)



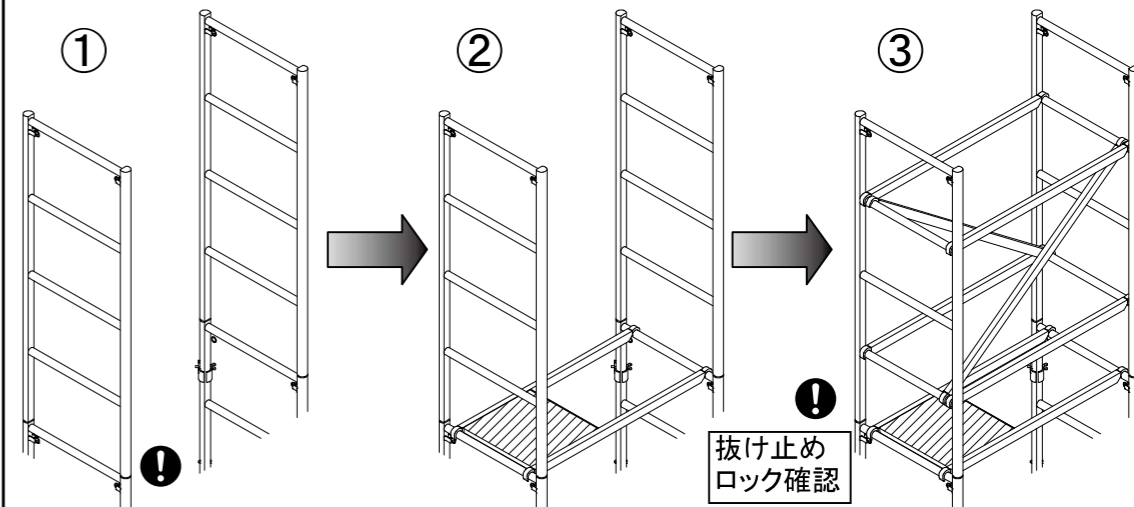
下階の組立て手順

- ① 下わくを立てます。(抜け止めのロックは解除しておいてください)
- ② 図のように、斜め連携材を上から2番目と4番目の踏ざんに2本、水平連携材を最下段の踏ざんに2本掛けます。  
**警告** 踏ざんや水平連携材が、水平になるように伸縮脚を調整してください。傾いたままで使用すると、バランスをくずして転倒や転落の恐れがあります。
- ③ アウトリガーを四方に取付けます。  
**警告** アウトリガーは、昇降面に対して45° ぐらいの角度で、できるだけ広く張り出して取付けてください。壁面付近の設置で十分な広さが確保できないときは、壁当てを使用してください。使用前、使用中は、ボルトがゆるんでいないか確認してください。ゆるんでいるときは増し締めしてください。アウトリガーの取付けが不十分ですと、バランスをくずして転倒や転落の恐れがあります。



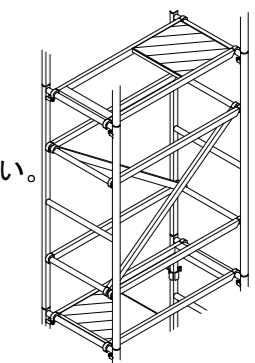
アウトリガーの取付手順

- ① アウトリガー下部のクランプを、アウトリガーの足が接地するところとしっかりと固定します。
- ② アウトリガーの足がしっかりと接地するように、アウトリガーを接地面に押し付けます。
- ③ アウトリガーを地面に押し付けながら、上部のクランプをしっかりと固定します。
- ④ 4本のアウトリガーを取り付けたら、全てのアウトリガーがしっかりと接地し、ぐらつかないことを確認してください。

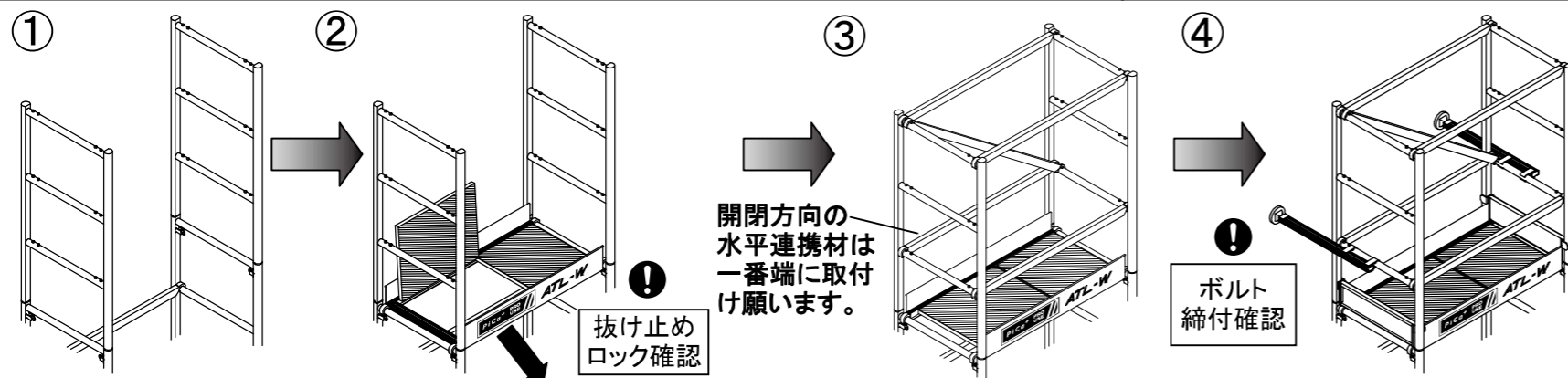


中階の組立て手順

- ① 中わくを取付けます。
- ② 下わくの最上段の踏ざんに、床付き布わくを取付けます。  
 ・ 下階(中階)の抜け止めが、ロック解除されていることを確認してください。  
**警告** わくを連結したら、すぐに抜け止めにロックしてください。ロックせずに使用すると、わくが抜けて、転倒や転落の恐れがあります。
- ③ 図のように、斜め連携材を上から2番目と4番目の踏ざんに2本、水平連携材を上から2番目と4番目の踏ざんに各2本掛けます。  
 ・ 3段で使用するときには、もう一段中階を組み立てます。このとき床付き布わくの開口部は、下の床付き布わくの開口部とは反対側になるように設置してください。(右図参照)



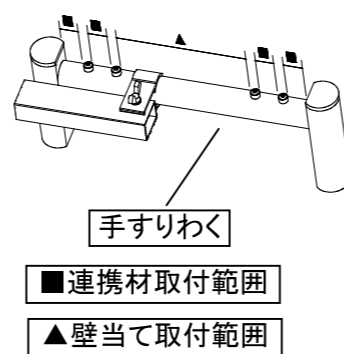
・開口部は交互に設置(開閉式作業床も同様)



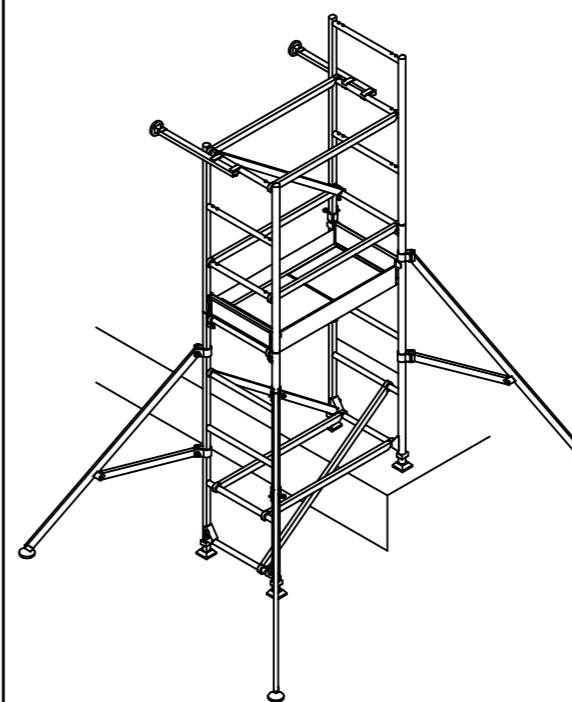
上階の組立手順

開閉式作業床は、極力開閉方向と逆の方向に結めて設置願います。

- ① 手すりわくを取付けます。(中階(下階)の抜け止めが、ロック解除されていることを確認してください。)
- ② 中階(下階)の最上段の踏ざんに、開閉式作業床を取付けます。このとき開閉式作業床の開口部は、下の床付き布枠の開口部とは反対側になるように設置してください。  
**警告** わくを連結したら、すぐに抜け止めにロックしてください。ロックせずに使用すると、わくが抜けて、転倒や転落の恐れがあります。
- ③ 図のように、斜め連携材を最上部と上から3番目の踏ざんに1本、水平連携材を、最上部と上から3番目の踏ざんに各2本掛けます。
- ④ 必要に応じて、壁当てを取付けます。(できるだけ上部の踏ざんに取付けてください。)  
**警告** 使用前、使用中は、ボルトがゆるんでいないか確認してください。ゆるんでいるときは増し締めしてください。壁当ての取付けが不十分ですと、バランスをくずして転倒や転落の恐れがあります。



段差がある場所での組立て方



段差が300mm~680mmある場合は下図のように、わくを1ステップずらして組立ててください。

警告

床付き布わく(開閉式作業床)や踏ざんが、水平になるように伸縮脚を調整してください。傾いたままで使用すると、バランスをくずして転倒や転落の恐れがあります。アウトリガーは、昇降面に対して45° ぐらいの角度で、できるだけ広く張り出して取付けてください。開閉踏ざんに、水平連携材や斜め連携材を掛けしないでください。足場が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具はいちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。